リトミック研修4月号

こんにちは　まり先生です

2022年度は、Nicot新所沢、飯能、Pico国分寺に加えてまなびの森武蔵境でもリトミック指導をさせていただくことになりました「まり先生」こと坂本真理です。国立音大リトミック専攻卒後、幼稚園I種免許を取得し園長としてリトミックを長年指導をしてきました。現在は、幼稚園跡地に設立した「むらさきmusicラボ」を拠点とした指導活動と、民族音楽や世界のリズムを伝える音楽観賞会活動（楽団ぺとら）や無声映画の伴奏などの演奏活動を行なっています。ブラジルのタンバリン（パンデイロ）やカシシが大好きです。世界のリズムを取り入れたリトミックをお届けいたします。

マーチスティックとズンチャカ楽器

新学期。保育生活はじめましてのお子様も迎え入れ、その中で研修に参加をされる方がいらっしゃれば大変尊いことだと思っています。他園に赴き、私のリトミック指導を客観的にみることで、また新しい保育意欲がわくかもしれません。「ズンチャカ楽器」というのは３年間立ち上げから参加した「渋谷ズンチャカ」という街興しイベントで担当させていただいた手作り楽器講座の志からの造語で、楽器に初めて出会う小さな子たちが、遊びの園長として気軽に音遊びを楽しめるものです。廃材など安価な素材でも、投げるなど雑に扱われないような工夫もあります。「マーチスティック」は、長さをカスタマイズして、ボールよりも安定した方向にコントールできるだけではなく、はじめてのリトミックの場合、何も持たずにステップを踏むことに躊躇する子も、マーチスティックの魅力で自然とフロアに誘い出すことができる魔法のスティックです。リトミックの教具には、市販のものもありますが、幼児の体型にあったものにリメイクしたり手作りも良いですね。決まりなく自由に発想できるリトミック ワールドを個々に広げていってくださいね！

＝リトミックについて＝

リトミックは、スイスの作曲家ダルクローズによって発案された身体を使ってリズムを表現する教育法です。リトミックで音楽の変化とともに即時反応をしたり、イメージを想像力で膨らましたりという経験を積むことで自己肯定感も強まります。

受動型の教育や、お手本の模倣する型のダンスなどを異なり、自ら感じ、考え、表現することまでがセットとなるリトミックは、園行事発表などの単体の目的というよりは、「自分で自分の機嫌をとる方法論」として日常に音楽とリズムを取り入れる生活の推奨としてとらえていただけたら幸いです。

＝５月のリトミック予告＝

テーマ「愉快な動物村」：小さい年齢でも理解しやすいように音符の時価をステップ表現するのではなく、動物の模倣から自然に身体動作のボキャブラリーを増やしていきます。こどもたちへは、手本は示しますがそれは一例として認識させ、自分なりの動きを見つけるような指導を心がけています。同じ蛙でも、ひとりひとりが個性を出してこそのリトミックを感じとっていただきたいと思います。

研修プログラム主な月テーマ（ご見学いただく園児の活動）

☆特別研修のテーマ

ボディテクニックやステップなどリトミック基礎については、なるべく実技研修を心がけ、その後、ご見学いただいた園児セッションのカンファレンスにて、こどもの発達段階に応じたポイントや、研修後、すぐに勤務園で応用できるアイディアをご紹介いたします。研修の実技については、その月のテーマに応じた内容としますので一回完結ですが、リピート受講者、リトミック経験者の方にもレベルに応じた対応をいたします。受講後、音源の共有や振り返りなどは、グーグルクラスルームにて昨年度からアーカイブ化したものや、YouTubeのNicotリトミック2020年度分は、45動画が限定公開、公開などの形で閲覧可能です。研修参加後はもちろん随時ご活用ください。

4月マーチスティック

5月愉快な動物村

6月音と線

7月タンバリンとフレームドラム

8月ドラムサークル

☆スペシャルラボ研修　8/7オリジナル楽器実験室

9月創作、実験楽器

10月プレイバルーン

11月プレイバルーン 2

12月ダンスダンスダンス♪

1月和に親しもう！

2月サンバ

3月リズムクエスト（●●、〇〇）リトミック フェスタ(☆☆)

3月おもしろ楽器コンサート（◎◎）楽団「ぺとら」

当該月の研修場所、日程は「こどもの城」メールにて配信お知らせ予定です。お問い合わせ先　mu 金森園長先生